

安全報告書

2018



2018年3月17日に開業した新駅「四十九駅」



四十九駅開業1番列車の出発

目 次

1. ごあいさつ	1
2. 輸送の安全を確保するための事業の運営の基本的な方針	2
3. 安全目標	2
4. 安全重点施策	2
5. 平成29年度の事故等の発生状況	3
(1) 鉄道運転事故	3
(2) 輸送障害	3
(3) インシデント	3
(4) 行政指導等	3
6. 輸送の安全確保のための取り組み	3
(1) 経営トップによる現業職場巡視	3
(2) 内部監査の実施	3
(3) 係員の教育訓練	3
(4) 異例時対応訓練	4
(5) 後退防止用ATSの設置	5
(6) ホームにおける転落防止の取り組みと今後の方針	5
(7) 施設・車両の管理	5
7. 安全管理体制	6
(1) 安全管理組織	6
(2) 各管理者の役割	6
8. お客さまや沿線の皆さまへのお願い	7
(1) ホームでのお願い	7
(2) 車内でのお願い	7
(3) 踏切でのお願い	7
9. 地域の皆さまとのかかわり、コミュニケーション	8
(1) こども110番の駅	8
(2) テロ対策伊賀パートナーシップ	8
(3) 新駅「四十九駅」の開業	8
(4) 伊賀鉄道友の会と伊賀線まつり	8
(5) 「お客さまの声」を受けて	8
10. 安全報告書へのご意見に対する連絡先	9

1. ごあいさつ

いつも伊賀鉄道をご利用いただき、誠にありがとうございます。

昨年10月、伊賀市を南北に貫く伊賀線は、当社による運営となって満10年の節目を迎えました。この10年間、お客様、地元の皆様、また関係者の皆様から、伊賀線の運営に対して変わらぬ暖かいご支援をいただいております、あらためて感謝申し上げます。

皆様ご存じのとおり、伊賀線は昨年4月1日から、それまでの近畿日本鉄道株式会社に代わって地元自治体である伊賀市が第三種鉄道事業者となる「公有民営方式」へ事業形態が移行し、新たに施設・車両の保有者となった伊賀市と歩調を合わせ、安全・安心・安定的な輸送の確保に取り組んでまいりました。こうした中、伊賀市ならびに地元の皆様の熱意により、本年3月17日に新駅「四十九駅」が無事開業いたしました。皆様の想いをしっかり受け止めながら新駅を大切に育て、より一層伊賀線の活性化に努めてまいります。これからも地域住民の皆様ならびにご利用のお客様の信頼と期待に応えていけるよう、社員全員が熱意と緊張感をもって、安全意識の高揚と安全・安心・安定的な輸送の確保に取り組んでまいります。

本報告書は、お客様に安心して目的地までご乗車いただくための取り組みや実態を皆様に広く紹介するため、鉄道事業法第19条の4に基づいて作成し、公表するものでございます。今後の安全輸送の維持、さらにはその充実を図るためにも、皆様から率直なご意見・ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

平成30年9月

伊賀鉄道株式会社
代表取締役社長 都司 尚



2. 輸送の安全を確保するための事業の運営の基本的な方針

安全に関する基本的な方針（以下「安全方針」という）は、安全・安心を第一義とした鉄道会社として次のとおり定めております。

「運転安全規範綱領」に則り、みんなで協力して安全レベルのさらなる向上を目指します。

運転安全規範綱領

1. 安全の確保は、輸送の生命である。
2. 規程の遵守は、安全の基礎である。
3. 勤務の厳正は、安全の要件である。

3. 安全目標

安全最優先の原則と関係法令等の遵守を徹底し、経営トップから現場の従業員に至るまで全員が一丸となった安全管理体制の強化を進め、お客様の安全を確実なものにするため、

- ・鉄道運転事故、インシデントを発生させない。
- ・当社責任によるお客様の死傷事故を発生させない。

ことを目標として努力してまいります。

4. 安全重点施策

(1) 「事故の芽」情報を活用した事故防止対策の推進

関係する部門が「事故の芽」情報を積極的に共有し、対策を立案してできるだけ早期に実施するとともに、他社の「事故の芽」情報についても共有・分析し、自社での同種事故・トラブルの防止に活かします。また監督者は、係員への積極的な声かけ等により「事故の芽」情報を提出しやすい環境づくりに継続して取り組みます。

(2) 安全教育・訓練の推進

自社の特性に鑑み、高齢者向け・監督者向けといった対象者別の安全教育および訓練を継続して実施し、教育訓練の効果を最大限に発揮できるよう、全社を挙げて取り組みます。また三重県で開催の高校総体をはじめ、多数のお客様が国内外から集まる大きなイベント等が、本年度から再来年度に向けて多数開催されることから、テロ対策を含む異例時対応の教育訓練についても継続的に行い、異例時対応のノウハウ等を維持・向上させます。

(3) 施設・車両の計画的な修繕・更新の実施

昨年の台風21号による被災箇所の復旧工事や車両の全般検査等、本年度に予定する施設・車両の修繕・更新について、関係者や施工業者と入念に打合せを行い、速やかに事務処理を進め、適切な工程を設定して計画的に実施します。また昨年度は他社において施工業者のミスに起因する事故が相次いだことから、施工業者に対して事故防止のための指導を積極的に行います。

5. 平成29年度の事故等の発生状況

- (1) 鉄道運転事故 【ありませんでした】
- (2) 輸送障害（30分以上の遅延や運休） 【7件】
 - ・平成29年 5月20日 車両故障
 - ・平成29年 8月 7日 台風5号の影響による運転休止（倒木）
 - ・平成29年 9月28日 車両故障
 - ・平成29年10月22日 台風21号の影響による運転休止（冠水）
 - ・平成29年10月23日 台風21号の影響による運転休止（道床流出）
 - ・平成30年 2月24日 沿線火災
 - ・平成30年 2月28日 沿線火災
- (3) インシデント（鉄道事故等が発生する恐れのある事態） 【ありませんでした】
- (4) 行政指導等 【ありませんでした】

6. 輸送の安全確保のための取り組み

(1) 経営トップによる現業職場巡視

社長および輸送の安全確保に関する業務を統括する安全統括管理者（鉄道営業部長）が、現業職場巡視および列車添乗を定期的に行い、取り組み状況を確認するとともに意見交換を通じ、安全管理の確認を行っております。



(2) 内部監査の実施

「安全管理規程」に基づく安全管理体制の実施状況を確認するため、平成30年1月22日に近畿日本鉄道株式会社監査部による内部監査を受け、適正であることが確認されました。今後も継続的な安全性の向上を図ってまいります。

(3) 係員の教育訓練

年間指導訓練計画に基づき、知識・技能の維持向上を図るため、乗務員および駅係員を対象に毎月教育訓練を実施しています。運転士については、監督者による添乗指導に努め、事故防止の基本である基本動作の励行と運転技能の向上を図っています。

また、業務委託先に対し、教育訓練の実施状況および資質の管理状況を確認し、適切に管理しています。

(4) 異例時対応訓練

① テロ対策合同訓練

平成30年1月23日に伊賀警察署、伊賀市中消防署、伊賀市役所との緊密な協力体制のもと、テロ発生時におけるお客様の安全確保と被害の拡大防止を図る訓練を上野市車庫で実施し、お客様の避難誘導、消火作業、不審物処理などの手順を確認しました。



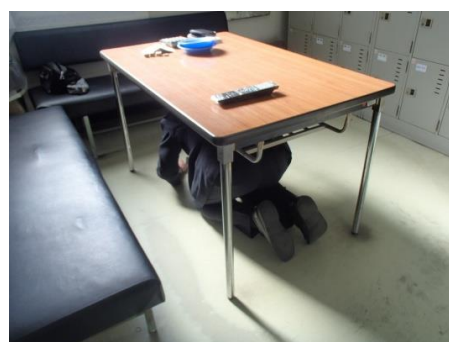
② 閉そく変更時の運転取扱い対応訓練

平成29年10月27日に、当社と近畿日本鉄道株式会社の運輸部門が合同で閉そく変更時の運転取扱い対応訓練を丸山駅から伊賀神戸駅の間で実施いたしました。



③ 緊急地震速報訓練

平成29年11月1日に気象庁主催の緊急地震速報訓練に参加し、「伊賀地方で震度5強の地震が発生した」との想定により、初動動作、関係先速報方、避難誘導方の訓練を行い、大地震の発生に備えております。



(5) 後退防止用ATSの設置

平成30年3月17日に開業した新駅「四十九駅」付近の線路が急勾配であり、駅のすぐ近くに踏切があることから、停車中の列車の後退を検知して自動的に列車を停止させる「後退防止用ATS」を当社として初めて設置いたしました。



(6) ホームにおける転落防止の取り組みと今後の方針

伊賀線の第三種鉄道事業者である伊賀市と連携して、各駅に点状ブロックを整備するとともに電車とホームの間が大きく空いている箇所（広小路駅・上林駅）では、お客さまに注意していただくよう足下灯を設置しています。また、今後も駅や車内での放送や掲示等を充実させてまいります。



(広小路駅)



(上林駅)

足下灯

(7) 施設・車両の管理

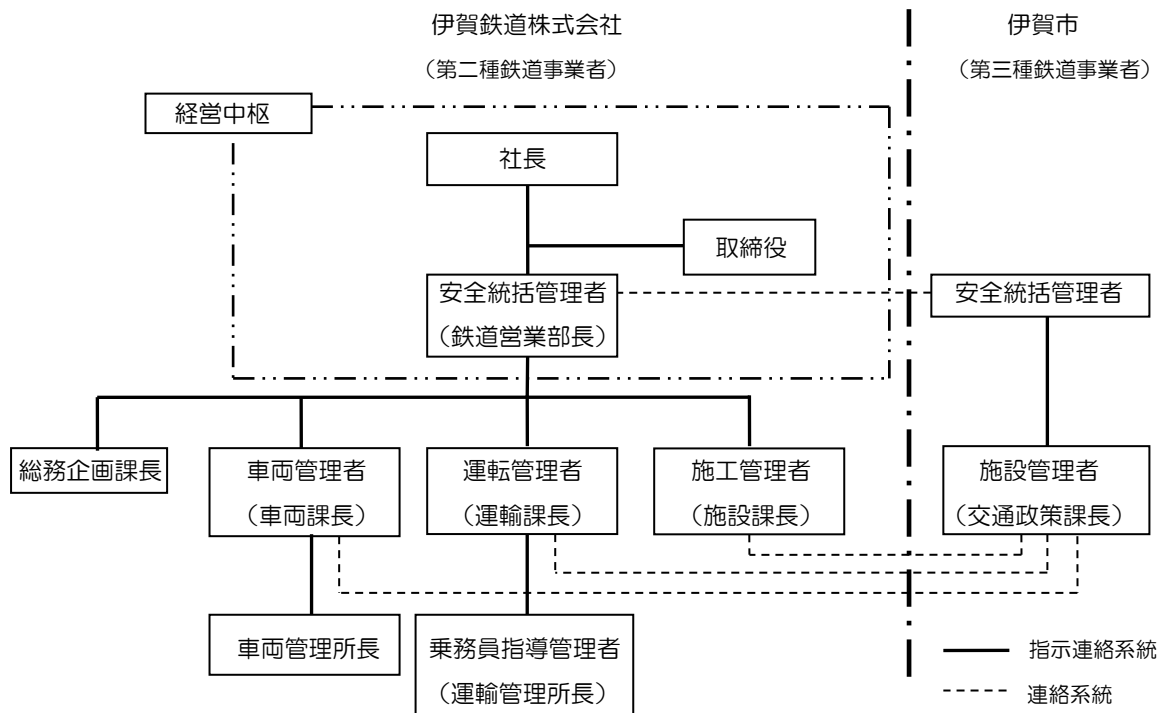
線路・駅舎・踏切等の施設や車両に関しては、伊賀線の第三種鉄道事業者であり、施設・車両の保有者である伊賀市から委託を受け、当社が保守管理や更新工事を行っています。



7. 安全管理体制

(1) 安全管理組織

当社の「安全管理規程」に基づき、社長をトップとする安全管理組織を構築・運用しています。この組織体制の中で、安全統括管理者、運転管理者、その他の管理者等が、それぞれの責務を明確にしたうえ、安全確保のための役割を担っています。



(2) 各管理者の役割

役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者 (鉄道営業部長)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運転管理者 (運輸課長)	安全統括管理者の命を受け、運転に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者 (運輸管理所長)	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の維持に関する事項を管理する。
施工管理者 (施設課長)	安全統括管理者の命を受け、施設の保守、工事に関する事項を統括する。
車両管理者 (車両課長)	安全統括管理者の命を受け、車両に関する事項を統括する。
車両管理所長	車両管理者の命を受け、車両の保守、係員の資質の維持に関する事項を管理する。
総務企画課長	安全統括管理者の命を受け、輸送の安全の確保に必要な投資および要員に関する事項を統括する。

8. お客様や沿線の皆様へのお願い

(1) ホームでのお願い

ホームでは点状ブロックの内側を歩行していただくとともに、歩きながらのスマートフォン・携帯電話の操作は危険ですのでお控え下さい。

(2) 車内でのお願い

- ① 電車は、やむをえず急停車することがあります。走行中は座席にお座りになるか、手すり・吊革におつかまり下さい。
- ② 当社では、駅員のいない駅での扉の取り扱いを、混雑した列車を除き先頭車の前扉に限定しております。ご乗車の際、整理券をお取りいただき、運賃、乗車券はお降りの際、先頭車の運賃箱にお入れ願います。また、定期券をお持ちのお客様は運転士にお示し願います。
- ③ 危険品の車内持ち込みは固く禁じられています。駅や車内で不審な荷物や不審な行為を見かけられたときは、すぐ駅係員、運転士にお知らせ下さい。
- ④ 各車両には車内非常通報装置を設置しています。車内で異常を発見したときは、非常通報ボタンを押すと運転士に異常を知らせることができます。
- ⑤ 各車両には優先座席を設けております。身体の不自由なお客様、ご高齢や妊婦のお客様などに席をお譲り下さいますよう、皆さまのご協力をお願いいたします。
- ⑥ ベビーカーをご利用のお客様は、混雑時は他のお客様へのご配慮をお願いいたします。
また走行中はベビーカーが突然動き出したり転倒するおそれがありますので、ストッパーをかけ、手を離さないようご注意願います。
- ⑦ 当社では、持込み料無料で車内に自転車をお持ち込みいただける「サイクルトレイン」を実施しています。車内では絶対に自転車に乗らないよう、また自転車が倒れないよう手で支えて下さい。
(対象となる列車や注意事項等の詳しい情報は、当社ホームページをご覧ください。)



非常通報ボタン

(3) 踏切でのお願い

- ① 警報器が鳴り始めたら、踏切道内に入らないで下さい。
- ② 踏切内において、自動車がエンスト、落輪等で脱出できないときや、車が停止している等異常を発見したときは、直ちに警報器付近にある非常ボタン（一部の踏切道を除く）を強く押して下さい。異常を列車に知らせるシステムになっております。



9. 地域の皆さまとのかかわり、コミュニケーション

(1) こども110番の駅

上野市駅では「こども110番の駅」として地域の子どもたちを守るための取り組みを行っております。

子どもが助けを求めてきたとき、社員が保護し警察に通報するなどの対応をいたします。



(2) テロ対策伊賀パートナーシップ

平成28年5月の伊勢志摩サミットや2年後のオリンピック・パラリンピック東京大会に向けて、テロ対策を推進するために官民一体で取り組んでいるテロ対策伊賀パートナーシップに参加し、平成29年8月から平成30年1月まで、恒常的なテロ対策として始まった「みテますキープ制度」の第1回モデル事業所として活動いたしました。



(3) 新駅「四十九駅」の開業

平成30年3月17日、桑町・猪田道間に、伊賀線15番目の駅として新駅「四十九駅」が開業いたしました。周辺に大型商業施設があり、平成31年1月に伊賀市の新庁舎が移転してくるなど、公共・公益施設等が新駅周辺に数多く立地していることから、地元からの要望を契機として開業したものです。



(4) 伊賀鉄道友の会と伊賀線まつり

日頃、伊賀鉄道をご利用頂いているお客様や沿線の皆様への感謝の気持ちとともに、鉄道に対する理解を一層深めていただけるよう、毎年5月3日には上野市駅に隣接する上野市車庫において「伊賀線まつり」を開催しています。

このまつりを含めて、伊賀鉄道の応援団である「伊賀鉄道友の会」とともに様々なイベントを企画・開催しており、地域社会とのコミュニケーションに努めています。



(5) 「お客様の声」を受けて

当社では、上野市駅にご意見箱を設けてお客様の声を承るほか、沿線自治体等から

のご意見やご要望を受け改善に努めております。また、災害や事故等により列車運行に多大な影響が生じる場合は、当社ホームページでご案内いたします。

今後も、お客さまのご意見・ご要望等を経営に反映させ、安全の確保に努めてまいります。

10. 安全報告書へのご意見に対する連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

【連絡先】伊賀鉄道株式会社 鉄道営業部 総務企画課

〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内61番地の2

TEL 0595 (21) 0863 FAX 0595 (21) 1070

月～金（祝日を除く） 9:00 ～ 18:00

伊賀鉄道の時刻、運賃、運行状況、イベント等の情報はホームページをご覧ください。

伊賀鉄道ホームページ <http://www.igatetsu.co.jp>